

大桑 第15号

まさたか

無所属



サラリーマンから^{しせい}市政にチャレンジ!

私たち市民が政治に参加する流れを作ります!

栄区から、しがらみのない政治を実現します!

市議会議員1年生
よろしくお願ひします!

JR大船駅・本郷台駅・港南台駅のいずれかで!

公約

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞を配り続けます(情報公開)。
- 2、大桑まさたかの政治活動資金を公開し続けます。
- 3、私たち市民が政治に参加する流れをつくります(しがらみをなくす)。

今年もよろしくお願ひします!

大桑新聞を発行し始めて早くも1年が過ぎました!これも皆様が
大桑新聞を受け取って下さるおかげです!**初心**を忘れず、
一步一步確実に頑張っています!

今年もよろしくお願ひしますm(__)m

また、当然の事ながら、今年も大桑新聞を**毎月**発行して
いきます!

大桑新聞にはこれまでも、皆様が**疑問**に思ふことを出来る限り多く載せて
きました!

そして、それを調べることは、私にとって非常に良い勉強になりました!

だからこそ、今年も皆様からよせられた疑問について、出来る範囲でお調べした
うえで、大桑新聞に載せていきたいと思ひます!

皆様の声をお待ちしています(^^)

大桑新聞

第15号

プロフィール

大桑正貴(まさたか)

発行元

「大桑正貴としがらみのない政治を実現する会」

〒247-0002 神奈川県横浜市栄区小山台1-20-16

TEL&FAX : 045-895-2440

携帯電話 : 070-6511-1295

<http://www5a.biglobe.ne.jp/~m-okuwa/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp

昭和48年7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型

横浜市立小山台小学校入学

大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)

神奈川県立大岡高校卒業

神奈川大学法学部法律学科卒業

2002年12月 派遣会社アシスト株式会社 退職

若者政治家養成塾在籍(第1期生)

趣味 : サッカー、バスケットボール

家族 : 両親、第二人、ママ(ねこ)

ボランティア大募集! TEL&FAX:045-895-2440

大桑と一緒に、泣いたり、笑ったり、喜んだりしてくれる人を募集しています。

討議資料

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅いずれかの駅で配布しております。

11月分の収支報告 (収入は政務調査費55万円/毎月)

11月現在の政務調査費**累計残高**は **117,312円** です。

今回の使用金の内訳

郵便代	6,430円	事務所(机・椅子含)費等	568,680円
大桑新聞印刷代	84,210円	新聞代(日経など5誌)	16,900円
勉強会・懇親会代	74,695円	文具費等	68,650円
通信費	25,908円	書籍代	7,423円
交通費	57,650円	道路使用料(11月分)	4,000円

11月の**支出合計**は
914,546円です。

近況報告 と お知らせ

12月18日に議会は終わりましたが、その後、委員会等で26日まで関内にある市役所に通い、1月も遅くとも5日から市役所に通い始めます。
年末年始は、その時にしか会えない仲間と会っているうちに過ぎていきました。
勉強会と言いつつ、半分、忘年会だった気がします(^.^);
最後に、12月は数多くの忘年会や納会に出席させて頂きました！
関係者の皆様に深く感謝申し上げます！ありがとうございましたm(__ __)m

353万人突破！！！！

横浜市の人口が平成15年12月現在で353万人を超えました！
ちなみに、横浜市の人口が350万人を突破したのは平成14年10月28日です！

Q&A

ここでは皆様からの質問で多いものにお答えしたいと思います。

約10億円節減！

これは敬老パス(特別乗車証)を有料化したことによって「うまれた」お金です。
敬老パスの有料化に伴い横浜市が交通事業者に出していた補助金が約2億円削減されました。そして敬老パスの利用者からの収入が約8億円です。
今まで横浜市は高齢者に対し市営地下鉄やバスの料金を無料としてきました。
これは横浜市がその分の利用料等(約83億円)をすべて肩代わりしていたからです。
そして今回の改革は、「敬老パス」を将来にわたってみんなが(子供や孫の代まで)利用できるようにするために「応分の負担」を利用者の皆様に求めたモノです！
ちなみに、有料化により敬老パス事業費は約83億円から約73億円に減りました！

38.8%減！

G30運動のモデル事業が横浜市で10月から始まりました。
G30とは「平成22年度におけるゴミの量を平成13年度と比べて30%減らそう」「ゴミの分別の種類を増やそう」というものです。
そして上の数字は**栄区**において分別収集をすることにより**減った**ゴミの量です。
逆に言えば38.8%のゴミとされていたモノがリサイクルにまわったという事です。
この取り組みは平成17年度4月から全市で実施される予定になっています。
ちなみに、横浜市全体の平均値は31.4%と栄区が7.4%上回っています。